

## 市民の健康を願って

### 功労者表彰の受賞を報告

尚絅学院大学総合人間科学研究所で客員研究員を務める片倉成子さん(73)＝米山町今泉＝が4月14日、市役所迫庁舎を訪れ、公衆衛生功労者表彰の受賞を熊谷盛廣市長に報告しました。

公衆衛生功労者表彰は、長年にわたって公衆衛生事業へ献身的に活動し、他の模範になる人や団体を表彰するもの。今回の表彰は、栄養士として36年間、住民の健康増進に取り組んだ活動などが認められての受賞になりました。片倉さんは「この賞は市民皆さんからいただいた賞だと思っている。今後も常に市民目線で健康増進に取り組んでいきたい」と決意を新たにしました。



片倉さんは、現在も「公衆衛生情報みやぎ」の編集委員や全国各地で健康づくりをテーマに講演するなど、精力的に活動しています。

## 自宅と目的地つなぐ

### 乗合タクシーが運行開始

「デマンド型乗合タクシー実証運行事業出発式」は4月1日、東和町錦織地内で開かれ、市内4地区のコミュニティ組織で実証運行事業がスタートしました。

市は、住民バスよりもきめ細かい地域内交通手段として、東和町米川地区で運行していたデマンド型乗合タクシーの導入拡大を推進。各地区のコミュニティ組織に導入を呼び掛け、希望した地区の住民バスが乗合タクシーに移行しました。利用した千葉トシ子さん(85)＝東和町錦織5区＝は「今まで住民バスで通院していたけど、乗合タクシーは病院の予約時間に合わせて迎えに来てくれるので助かるね」と話していました。



デマンド型乗合タクシー実証運行事業は4月から1年間実施し、令和3年度からの本格運行を目指します。

## 市木材でコロナ対策

### 地元産杉材の木枠を寄贈

「新型コロナウイルス感染症対策窓口アクリル仕切り板用木枠の贈呈式」は4月15日、市役所南方庁舎で開かれ、津山木工芸品事業協同組合(西條孝一副理事長)から市へ仕切り板用木枠が寄贈されました。

市は、新型コロナウイルス感染症対策として市役所本庁舎や各総合支所の窓口などに、寄贈された9台を含めた81台の木枠を使用したアクリル仕切り板を設置。仕切り板の枠は、地元産の杉材を使用しています。西條副理事長は「コロナウイルス感染症対策として自分ができることを考え、寄贈させてもらった。拡大防止に向け役立ててほしい」と願いを込めました。



地元の杉材で作られた木枠にアクリル板を組み合わせ、各総合支所窓口などに設置。感染症拡大防止に活用しています。

## 地域活性化に向けて

### 地域おこし協力隊員委嘱

「登米市地域おこし協力隊辞令交付式」は4月1日、登米市役所迫庁舎で行われ、令和2年度の協力隊員として6人が委嘱されました。

市では、平成25年度から地域おこし協力隊員を任用。隊員の熱意と行動力が地域に刺激を与え、行政ではできなかった柔軟な地域おこしに取り組んでいます。隊員は、生活の拠点を都市地域から市内へ移し、自身の能力を生かして、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PRなどの支援や、農林業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」をしながら地域おこしを目指します。



地域おこし協力隊員は、コミュニティや産業など、それぞれ異なる分野で地域活性化に向けた活動に取り組めます。

## コロナの感染予防に

### 登米地区にマスクが寄贈

「新型コロナウイルス感染症予防用マスクの寄贈式」は4月21日、市役所迫庁舎で開かれ、工藤建設(工藤清彦代表取締役)から市へマスクが寄贈されました。

寄贈された2千枚のマスクは、登米町内の小学校、中学校、総合支所へ配布し、児童生徒や教員、来庁者、市職員の新型コロナウイルス感染症の予防に活用。工藤社長は「購入できる枚数に限りがあったため、地元の登米町に限定しての寄贈となった。小中学生には、マスクを忘れたり、汚したりした際に使ってもらい、マスク不足による、不安を少しでも減らし、安心して学校生活を送ってほしい」と思いを寄せました。



マスクは登米小学校へ800枚、登米中学校へ700枚、登米総合支所へ500枚配布し、感染症の予防として使われます。

## 教育と保育の強化へ

### 津山に新こども園が開園

4月1日に開園した、つやま杉の子こども園(勝倉葉子園長)の開園式は、4月3日に行われ、0から5歳までの40人が入園しました。

同こども園は、幼稚園と保育所の両方の機能を併せ持つ幼保連携型の認定こども園で、保育が必要な子どもは0歳から入園が可能。3歳からは幼児教育と保育を受けることができます。茂木良夫理事長は「つやま幼稚園と杉の子保育所で培われた知識と経験で、子どもたちの限らない可能性を最大限に伸ばすよう全力で幼児教育と保育にまい進していきたい」と意気込みを語りました。



つやま杉の子こども園に入園した園児たちは、春のうららかな日差しの中、先生や友だちと元気に遊んでいました。